



2022 年度インストラクター研修生 募集要項

WMAJ では、Wilderness Medical Associates International (WMAI) の 2022 年度インストラクター研修生を募集します。

この研修生募集では、積極的にコースインストラクションに関わることのできる有能な人材を発掘し、最終的にはリードインストラクターとして WMA コースを教えられる方の育成を目的としています。

コースの開催実績は年々増加しており、インストラクターの育成は、WMAJ にとって喫緊の課題となっています。

WMAI インストラクターへの道は決して簡単な道ではありませんし、長い時間を必要とします。それらを前提として、それでも私達と一緒に、WMA のカリキュラムを日本に広めたい、という熱い想いを持っている方を求めています。

2022 年 7 月現在の WMAJ 在籍メンバーは、HP に掲載されています。



インストラクターまでの道のり

1 次審査 (書類審査) 2022/8/1~31



2 次審査 (プレゼン&面接) 2022/10/18 or 28



合格者は **研修生** に登録 2022/11/3 までに本人に通知



OJT (研修) = 最長 1 年間(最低 6 回)



見極め① OJT2 回目後



見極め② OJT5 回目後



インストラクタートレーニングコース (6 日間) (2023 年 11 月前後開催予定)



合格者は **アシスタントインストラクター** に昇格



適性を認められたものは **リードインストラクター** に昇格

募集人数

最大3名

応募要件

1. 以下に示す「WMAI インストラクターに求められる3つの柱」が備わっていること、またはその基礎を備え持つことが必要です。

- 1) ウィルダネス状況下での活動経験；例) アウトドアへの深い知識や経験など
- 2) 医療従事者としての資格と実務経験（非医療従事者は要相談）
- 3) 教育者としての資質と経験（複雑な物事を分かりやすく伝える力がある人）

※出願時点で上記経験が不足している場合はOJT期間に経験を増やすための具体的なビジョンと方法を示すこと。

※非医療従事者に関して；ウィルダネス状況下での救護経験が豊富であるとWMAIが判断する場合には、②の条件を満たすものとする。

2. WMA International 資格（WFR 以上）を保持していること

※ 出願時点でWFR 資格を取得していない場合、もしくはWFR 資格を失効している場合にはOJT 期間内に取得する必要があります。

応募方法

志ある方の募集をお待ちしております。

以下の1～5をE-mailにて送信してください。(Word・Excel・PDFのいずれかの形式)

申込受付期間 2022年8月1日～8月31日

1.自身の熱い想いを収めたビデオメッセージ(2分以内・本人の顔が映っていること・mp4形式)

2.履歴書または経歴書(書式自由・A4用紙1~2枚程度)

3.以下をまとめた書類;自由形式、字数制限なし

①「3つの柱」のログ:

- ・ウィルダネス状況下での経験について
- ・医療経験/救護経験について;施設、期間、内容など
- ・教育経験について;対象者、期間、内容など

②WMAコース受講履歴;資格名、取得日、インストラクター名

③現在の仕事、所属先での業務内容

④OJT期間中にどの程度のペースでコースへ関わることができるか。

(※1年間のOJT期間に、最低でも6回以上の参加が必要になります。)

4. WMAJへのメッセージ(800字程度・テーマ自由)

5. 各種関連資格のコピー

※ WMAJが取得したデータは個人情報管理に留意し、選考のみに使用します。

送信先

a.yoshizawa@wildmed.jp

件名「インストラクター研修生応募」+【氏名】



選考について

1. 出願された書類をもとに一次審査を行い、結果を2022年9月30日までに本人に通知します。
2. 一次審査通過者は、下記の日時に2次審査を行います。

2022年10月18日 15:00~17:00 静岡県御殿場市

or

2022年10月28日 10:00～12:00 北海道虻田郡倶知安町

3. 2次審査の結果は11月3日までに本人に通知します。

【参考】

研修生登録後について

- 2023年1月～2023年10月末までに国内で開催されるコースでOJTを積み、更なる適性が評価されます（最低でも6回以上）。
(OJTはハイブリッドWFAで行います。やむを得ずハイブリッドWFAの場合は2コースで1回としてカウント。)
- OJT期間中に行われる2段階の見極め※で適性が認められない場合には研修生登録が抹消されます。
※見極め；OJT2回目にカリキュラム内容に関するテストを行い、1段階目の見極めをします。OJT5回目にて、インストラクター視点を理解できているか等、口頭テストと面接を行い、2段階目の見極めをします。
- 見極めを通過しWMAJからの推薦を得られた者は、その後も研修生としてOJTを継続します。
- その後、2023年11月にOJTの集大成として、6日間のインストラクタートレーニングコース(ITコース)へ参加します。ITコース最終面接に合格した場合は、公式なWMAIアシスタントインストラクターとして登録されます。(インストラクタートレーニングコースへの参加経費は自己負担)

研修生登録後の処遇について(OJT期間)

1. OJT2回目まで；無給・補助(交通費・宿泊費、食費など)なし
2. OJT3回目～5回目；食費・宿泊・傷害保険料はWMAJ負担
3. 見極め合格後(OJT6回目以降)；補助として5,000円/日を支給。OJTを継続しインストラクタートレーニングコース参加の準備を行う。(OJTに伴う交通費、食費、宿泊費はWMAJ負担)

WMAIアシスタントインストラクター登録後の処遇について

1. 日給10,000円(実力次第で上限13,000円まで昇給あり)
2. 食事・宿泊・傷害保険料・交通費を全額WMAJが負担

3. アシスタント登録後 1 年以内にリードインストラクターへ合格できない方、または 1 年以上コースに関わらない方はアシスタント登録が抹消されます。

※ ご不明な点は
担当 = 吉沢充世(よしざわあつよ)までお問い合わせください。

E-mail ; a.yoshizawa@wildmed.jp

